

神崎宣次 (南山大学 国際教養学部 kanzaki@nanzan-u.ac.jp)

- 倫理学 ロボット、AI、自動運転、都市、宇宙など
- 滋賀大学教育学部で4年はたきました
た

情報・データ・AI 倫理原則はありもので済むとして

- もうたくさん作られてて、含むべき項目はわかっている 公平性、アカウントビリティ、プライバシーの保護など
- 検討すべきは「教育」に固有の考慮
- 「教育」の目的・価値と、その基盤とは？

倫理的評価やELSIには足場が必要

- 基盤となる価値や目的が、どこから来たのかわからないものでは恣意性が高くなる
- とりあえず憲法や国際条約など
- 教育はこうした足場が明確なテーマ
自動運転など、RISTEXが扱うような他のテーマに対するモデルケースとなりうる

EdTech にもいろいろあるので

- 「EdTechのELSI論点101」等を参照
- それぞれの用途、利益、影響などに応じた検討
 - どのようなデータの収集を最小限必要とするか
 - 対象者がどのような扱いを受けるのか、「個別最適化」とは
 - 用途・利用場面の適切な限定と開示

(公教育では)「フリーライダー」を許容すべき

- 「みんなが受ける教育だから、みんなのデータが必要」、
みたいな話にしない
- 提供しなくても、恩恵だけ受けていい
- みんな提供しなくなっても、個々のEdTechが機能しなくなる可能性はともかく、教育が破綻するわけじゃない

そもそも、何のために？

- AgTech: 環境負荷の低減、投入資源あたりの生産の持続可能な増強、労働の軽減など
- 画像診断: ミスの軽減など専門家を支援、専門家不足、下手な専門家は超える精度など
- EdTech: ? … ここをもっとちゃんと示すべき、現状ふわっとしている
必要なのはポンチ絵ではなく、ちゃんとしたエビデンス
個々の技術、あるいは技術タイプ毎に

その他の論点・疑問点

ここはディスカッションで

- 「個別化」はともかく、「最適化」の内実は何？ どういう観点で最適？
 - 実際のところ、どれぐらいのデータが必要なのか
 - 自分の学習データをずっと持ち運ぶことに、実際メリットはあるのか
 - たとえば大学でも結構導入されているポートフォリオ、本当に使われている？
- ...